

# 持続可能な開発目標（SDGs）を啓発する ゲームの開発

福田航平

本制作では、SDGs(Sustainable Development Goals)やそれに付随する社会問題への理解を深め、適切な知識を取得することを目的としてビジュアルノベルゲームを開発した。

SDGsとは、日本においては「持続可能な開発目標」とも表記され、世界が今後も持続的に発展していくために世界全体で取り組まなければならない国際目標のことである。これは貧困や飢餓、戦争のような社会の発展に伴って発生する社会問題を17個の目標として取り上げ、それぞれに達成項目を設けている。ゲームではそれらを基にシナリオを執筆し、キャラクターとの会話の中で各目標について学んでいく形式で進行する。大まかな概要を学習した後にクイズを出題し、正答率に応じたシナリオの分岐や変化を実装した。

ゲームアプリの開発はフリーのゲーム制作エンジン「Ren'Py Visual Novel Engine」を用いて行った。これはコンピューターやスマートフォンなどのモバイルデバイスで動作し、文字と画像、音楽を使って対話的なストーリーを語るノベルゲームの開発を簡易に行える。

本制作物の評価方法として、テストプレイヤー4名による試遊の後自由回答形式の感想を聞き、それを基に考察を行う手法を取った。得られた回答として、ゲームシステムに関する感想とシナリオや内容に関する感想の2つが目立った。例として「キャラクターボイスがほしい」「ゲームの進行度を可視化すべき」「名前入力システムが不親切」「話の展開が唐突」「クイズの難易度バランスが悪い」「難しい言葉を使うな」というものがあった。

以上の感想を受け、本制作の考察を行った。ゲームシステムにおいては、一般的な同系統のゲームに当たり前に実装されているボイスやナレーションテキストなどが未実装であるため、このゲームをビジュアルノベルゲームという括りに入れるには足りない要素が多いように思われた。シナリオについて、SDGsをもう一步深掘した内容を求める感想が見受けられたため、基礎的な学習は一定の水準を満たすことが出来たように思う。クイズの難易度への指摘についても、SDGsへの理解を深める上で適しているのかのみを考慮した結果、難易度にばらつきが出てしまったのだと思われる。

本制作の結果として、SDGsについての適切な知識を取得することはできるものになったように思えるが、理解を深めるという部分で今一つ詳細な内容を扱いきれなかった。

今後の課題として、追加のシナリオによってより具体的で詳細な内容を扱ったゲームになるよう洗練していきたい。